

令和6年度 敬老会 & 秋祭り

ArPeggio
アルペジオ

施設・職員と家族・地域をつなぐ

アルペジオ新聞

去る9月19日、令和6年度、アルペジオ敬老会と秋祭りを開催しました。

今夏は例年以上の暑さであったため、夏祭りを秋に移し、敬老会と秋祭りを一緒に開催。11家族21名のご家族様にもお越しいただき、表彰式の後、縁日や屋台を一緒に楽しみました。

初めてショートステイを利用されたご夫妻。ノンアルコールビールで乾杯！！

ひ孫さんも遊びに来てくれ、縁日でヨーヨー釣り！

懐かしのヨーヨーに満面の笑み

射的も大好評

第47号

【発行】2024.10.10
社会福祉法人 光寿会
介護老人福祉施設アルペジオ
施設長 東村 智之
【編集】広報委員会
帯広市自由が丘5丁目16番地9
TEL:0155-38-3301

餌やり・レース観戦・アイス 帯広競馬場で馬と触れ合う

八月十九日・二六日、帯広競馬場見学に行ってきました。
猛暑や雨天で二回の延期を経て、ようやく実行できた競馬場ツアー。現地でご家族様と待ち合わせをし合流。餌やりやレース観戦をし、アイスクリームを食べ、残り少ない夏を満喫しました。

昨年にも引き続き今年も、たくさん頂いた梅と角砂糖で、梅シロップを作りました。
完成した梅シロップは、暑い日に、ソーダ水で割って、皆様で頂きました。

恒例 梅シロップ作り

懐かしのかぼちゃ団子づくり こねて丸めて…お手のもの



シリーズ「アルパジオの介護」



介護福祉士・看護師にケアに関する助言を下さる荒本先生(写真上・左端)

本研修を企画調整下さったユニ・チャームメンリック(株) 佐々木様(写真下)

訪問フットケア&はいせつ相談所『ミニむつき庵』
荒本明子先生による出張指導

函館を拠点に活動されている荒本先生は、皮膚・排泄ケア認定看護師で、現在は独立して各地の皮膚・排泄ケアに関するセミナー講師や個別相談等を行っている。その道の専門家。

この度、当施設の排泄ケア委員会に参加いただき、助言を頂いているユニチャーム・メンリック(株)の佐々木様の計らいで、出張指導の機会を頂きました。

当日は事前にお願いをしていた数名の方の姿勢や排せつケア等に関する助言を頂き、新たな学びが得られました。



土用の丑の日のうなぎ(上)。桜茶と水まんじゅう(右上)。敬老の日の敬老御膳(右下)

桜茶と水まんじゅう、うなぎ、敬老御膳

日本の四季を感じ、喜びと生きる力になる食事目指して

「あら、綺麗ね」「美味しいわあ」。あちこちでそんな声が聞かれました。

これからも日本の四季を感じ、喜びと生きる力となる食事をご用意させていただきます。

桜の季節には「桜茶と水まんじゅう」、土用の丑の日には「うなぎ」、敬老の日には天婦羅や栗ご飯を主体とした「敬老御膳」を召し上がっていただきました。

食事は日々の暮らしの中の大きな喜びであり、生きる源になります。アルパジオでは、「季節を感じられる食事」を召し上がって頂けるよう、管理栄養士と調理を委託しているグリーンハウス様で相談しながら、さまざまな食事を用意させて頂いております。



聴診器を喉にあて、食物の流れや音を聴く齋藤院長(左)

つがやす歯科医院
齋藤徹院長による訪問食事評価

施設入所者の中には、老いに伴い、あるいは病気の進行により、食事の咀嚼する、丸める、飲み込む力が衰える方がいらっしやいます。

アルパジオではつがやす歯科医院様と連携し、安全で適切な食事形態について日々検討させて頂いています。

この日は齋藤院長が来所。食事摂取中に喉に聴診器をあて、音を聞いて頂きながら、飲み込み能力等を診立て、今後に向けたさまざまな助言を頂きました。

編集後記

先日アルパジオ最高齢百六歳のI様が、施設で最期を迎えられました。

その数日前ご家族様より、「いつも穏やかで、うなり声やこわそうな息が聞こえない。このままゆっくり、最期を迎えて欲しい。最初に着るものは、自宅の筆筒に箱に入れてあったものを持ってきて、それを着せて欲しい。病院とは違い、本当に自然に逝けそう。嬉しいです」との言葉をいただきました。

人生の終末は、全ての人間に平等に訪れる時間。息を引き取られるその時まで、ご縁を頂いた皆様が「幸せだった」と感じて頂けるようなケアをさせて頂いていただけます。職員一同努めてまいります。

勤続5年表彰 6名の職員が受賞

帯広市社会福祉施設連絡協議会



六月十四日(金)帯広グリーンプラザにて、令和六年度 帯広市社会福祉施設連絡協議会 定期総会及び職員勤続5年表彰式に参加してきました。

帯広市社会福祉施設連絡協議会は帯広市内に事業所を構える社会福祉法人が運営する社会福祉施設(保育所・介護施設・障害者施設等)で構成される団体。

地域密着型介護老人福祉施設アルパジオは開設十三年目に突入し、今年度は六名の職員が受賞、代表して森部長(当時)が受け取って頂きました。

これからも地域福祉の進展に大きく、そして広く寄与する働きをしていきます。